

「パーソナリティ研究」投稿者用チェックリスト

(2025年4月1日改訂)

1. 投稿資格と匿名性

- 1) 「パーソナリティ研究」に投稿される論文の第1著者は、日本パーソナリティ心理学会の会員でなくてはならない。第1著者が編集委員(査読者)とやり取りを行うことを原則とする。変更する場合は必ず事前に申し出て許可を得ること。
- 2) 投稿論文は未公開のものに限る。刊行されたデータが含まれる場合には、そのことを本文に記載する。未公開の論文とは、査読付き雑誌、または書籍に掲載されていない論文を指す。学会発表、機関リポジトリで公開した学位論文、研究助成費による研究報告書に掲載された内容を論文化したものは未公開とみなし、投稿を可とする。プレプリント論文は事前登録の詳細を明記した上で投稿する。
- 3) 匿名で審査を行なうため、著者の氏名や所属が推測できる謝辞や脚注などは投稿原稿からは省き、添え状に記載する。

2. 原稿の書式

- 1) 「パーソナリティ研究」で特に指定のない部分については、最新版の日本心理学会「執筆・投稿の手びき」に従う。
- 2) 原稿はA4用紙、横書き、1段組み、10.5 pt、明朝体、余白は上下左右30mmにする。原著の場合は30字×28行とし、ショートレポートの場合は30字×38行とする。投稿論文の1頁は刷上り半頁に相当する。例えば、図表のない論文の場合、原著は20頁(刷上り10頁に相当)、ショートレポートは4頁(刷上り2頁に相当)が投稿の上限となる。
- 3) ショートレポートの英文アブストラクトは100ワード以内で作成する。
- 4) ショートレポートの場合は、引用文献のdoiの記載は不要とする。また、利益相反については「注釈」として記載し、文字数には含めない。
- 5) 電子付録(Supplementary Material)は本誌には掲載されないが、電子媒体としてJ-STAGE上で公開される。電子付録を添付したい場合には投稿時から提出する。査読を経していない電子付録は掲載できない。
- 6) 「投稿チェックリスト」を参照の上、誤りのないことを確認して投稿する。
- 7) 倫理面のチェックは、最新版の日本心理学会「執筆・投稿の手びき」の「付録4 倫理チェックリスト」に従う。

3. 論文種別と論文の文字数

- 1) 「パーソナリティ研究」に投稿できる論文の種別は「原著」と「ショートレポート」の2種類である。展望論文・総説は「原著」として投稿する。「追試研究」「事前登録研究」「事前登録追試研究」を投稿しようとする場合は、「投稿の手びき」(第27巻第2号エディトリアル)を熟読する。

- 2) 「原著」と「ショートレポート」は分量のみで区別され、論文の質的な区別はない。ショートレポートの分量に収まらない場合は、文字数が少なくても原著として投稿する。
- 3) ショートレポートの内容に新しいデータや分析を加え新たに執筆した論文を投稿することができる。その場合、「この論文はパーソナリティ研究第○巻○号に掲載されたショートレポート(論文名)の内容をもとに新たに執筆したものである」という脚注を加え、本文でも必ず引用する。
- 4) ショートレポートを新たに原著として投稿する場合、本文中にショートレポートでの報告との相違点を明記する(新しいデータの追加, 異なる研究デザインの導入, 分析方法の変更, 理論的枠組みの拡充, 追加の実験や調査など)。
- 5) 英語論文を投稿する場合も、とくに指定のない部分については、最新版の日本心理学会「執筆・投稿の手びき」に従う。
- 6) 投稿時に分量の上限を超過している論文は受けつけない。審査過程での加筆修正による超過は認める場合もあるが、超過分の印刷費用を著者に請求する。
- 7) 原著は、英文アブストラクト、和文要約、本文(引用文献を含)、図表、すべてを含めて刷上り 10 頁が上限である。二次資料を用いたメタ分析や理論論文を含めた展望論文などの総説、一次資料を用いた特殊な原著論文(多くの頁を必要とする論文)を投稿する場合には、刷上り 16 頁までとする(投稿システムでは「原著(その他)」から投稿する)。特殊な原著論文(多くの頁を必要とする論文)を投稿する場合には、事前に編集委員会で協議のうえ刷上り 16 頁まで許可する(許可されない場合もある)ので、投稿前に連絡する。
- 8) 図表を頁に換算する場合は、刷上り 1 頁、半頁、4 分の 1 頁のいずれかに分類する。頁換算はゆとりをもって大きめの頁換算を選択する。
- 9) ショートレポートは、本文、引用文献、図表で刷上り 2 頁が上限である。英文アブストラクトはこれに含めない。

電子投稿の情報 日本パーソナリティ心理学会 「パーソナリティ研究」の頁

http://www.jspp.gr.jp/doc/pub_jjp.html

投稿に関する問合せ先 機関誌編集委員会委員長 小塩真司

journal-kikanshi@jspp.gr.jp